

グリーンテクノバンク アグリシーズセミナー  
未来を拓く植物由来の北海道発新素材～シーズ開発から事業化へ  
開催案内

北海道特産のテンサイは健全な畑輪作を行うために必要な作物であると共に、農村に工場が立地する砂糖生産の原料として地域経済と密接に関係する重要な作物です。今、このテンサイを原料とした完全リサイクル可能な新素材が誕生し、食品、化粧品、医薬品、高機能工業材料など様々な方面への利用が検討され、注目を集めています。

本セミナーでは、北海道の畑作から生まれた画期的新素材の情報を分かり易く伝え、新素材のニーズ・将来性についても論議したいと思います。

本事業は、農林水産省が実施する委託事業『「知」の集積による産学連携推進事業』の一環として行われます。

日 時：令和5年9月12日（火）、〈会場 Open 13：15〉13：30～16：15

会 場：北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目) 19階第2・3会議室

開催方法：新型コロナ対策を行った上で開催します。マスク着用、手指消毒等にご協力下さい。後日アーカイブ動画を YouTube 配信予定

参加費：無料

参集範囲：本分野の関係者、本分野に関心を持つ方、環境・農業に関心を持つ市民の方など。

主 催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室  
NPO法人グリーンテクノバンク

後 援：北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点

次 第

主催者挨拶 13：30 (NPO) グリーンテクノバンク専務理事・下小路英男

講 演 13：40

1. 寒地畑輪作の基幹作物であるテンサイと微生物が作るナノセルロースが世界を変える (60分)

北海道大学大学院工学研究院・准教授 田島健次

2. 微生物産生ナノセルロース (Fibnano) の事業化 (40分)

草野作工株式会社 ナノセルロース・農業事業担当部長 松島得雄

〈 休憩 15分 〉

総合討議 (30分)

コメンテーター

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 産業技術革新課・課長補佐 小林弘和  
道総研産業技術環境研究本部工業試験場 材料技術部 応用材料グループ・主査

瀬野修一郎

ノーステック財団 研究開発支援部・部長 伊藤征也

閉会 16:10

申込み方法

グリーンバンク HP (<http://www.gtbh.jp/>) から9月7日(木)までにお申し込み下さい。  
なお、定員70名になり次第受付を終了します。

問合せ先

NPO法人グリーンテクノバンク Tel&Fax:011-210-4477, E-mail:gtbh@gtbh.jp